

老人クラブ保険・事故の状況（令和２年度）

1. 傷害保険の事故概況（ご自身のケガに支払われる保険です）

- 事故件数：約4,916件（内死亡27件）
- 保険金支払い：事故の80%は「活動中以外」に、20%が「活動中」に発生
- もっとも多いケガの状況

【平らな場所で】5割以上 ⇒【転倒】7割以上 ⇒【骨折】約5割

◆死亡事故の実例

状況	事故の内容	支払種目
活動中	クラブ活動（グラウンドゴルフ練習）の帰り道、自転車走行中の交通事故	入院、死亡
活動中以外	豪雨で自宅が浸水し、溺水	死亡
	リビングでバランスを崩し転倒、腰を強打	入院、手術、死亡
	自動車運転中に誤操作により電柱に激突	入院、手術、死亡
	自転車で転倒	入院、死亡
	自宅室内で転倒し頭部打撲	入院、死亡
	交差点を横断中、自動車にはねられ頭部を強打	入院、死亡
	自宅火災で死亡	死亡
	自宅で食べ物を喉に詰まらせ窒息	入院、死亡
	階段で足を踏み外し転落、落下し大腿骨を骨折	入院、手術、死亡

2. 賠償責任保険の事故概況（損害を被った方に支払われる保険です）

- 事故件数：7件
- 損害補償額：最高約14万円の賠償責任事故が発生

◆老人クラブ活動中に生じた実例

活動場所の備品が損傷	活動に使う機材を点検中、突然動作しその後電源が入らなくなった
小石をはね車のガラスが破損	クラブ活動で草刈り作業中、石が飛んで通行車両のガラスが破損
会員にケガをさせた	活動中に、会員AさんのボールがBさんの足の下に入り、バランスを崩し足をひねり骨折